

戦 評

大会名 第67回岩手県高等学校総合体育大会

男子決勝

会場名： 奥州市総合体育館

主 審： 及川 晃弘

副 審： 塩井 和幸

試合結果

| | | | | |
|-----|---|---|---|------|
| 盛岡南 | 2 | $\left\{ \begin{array}{l} 25-22 \\ 14-25 \\ 30-28 \end{array} \right\}$ | 1 | 一関修紅 |
|-----|---|---|---|------|

戦 評 試合時間 1 時間 17分

3年連続の優勝を目指す一関修紅と新人戦で優勝し、勢いのある盛岡南の決勝となった

今大会、近年まれに見る好ゲームとなった。

1セット目、中盤まで互いに2点以上のリードを許さない一進一退の攻防を見せた。しかし、終盤、盛岡南12番藤平、1番高橋の強力なスパイクで追隨を許さず先取した。

2セット目、シーソーゲームを演じるも一関修紅はキャプテン木戸を含めた3本のサービスエース、盛岡南は3本のサービスミスと対照的なゲーム展開となり大きな点差で一関修紅が取り返す。

3セット目、中盤以降エース対決のゲーム展開。13点を取って折り返した一関修紅だがミスが連続してしまい盛岡南にリードを許す。終盤デュースでもつれる熱戦となったが終始安定した試合運びをした盛岡南が12年ぶりの優勝を果たした。

※ 7～10行にまとめること。

戦評者： 佐藤 寛 則

岩手県バレーボール協会